

5部

4月生
進級手続きの
ご案内



1 正科生の進級手続き（4月生）

1 進級手続きの流れ

●来年度学費納入依頼書＝2/5 発送予定（学費納入期限 3/24）

来年度の学費を納入することにより、進級・学籍継続の手続きが完了となります。大学から送付される「学費納入依頼書」を使用し、納入期限までに手続きを行ってください。

*来年度休学希望の方→次頁「●3 休学希望者」を参照し、手続きを行ってください。来年度の学費は納入しないでください。

*現在休学中の方（休学期間2019年4/1～2020年3/31）→次頁「●2 復学希望者」「●3 休学希望者」の項に沿って手続きが必要です。

※納入期限までの納入が困難となるご事情が生じた場合は、納入予定日を明記した「学費延納願」（様式任意、メール・FAX可）を提出のうえ、遅くとも6/24までの期限内で納入してください。ただし、延納される期間学習開始が遅くなること等をご了承ください。

●進級の流れ・履修登録の諸注意（下記①②を参照）

①『学習の手引き』6章（2012-2016版4章）「1 正科生の進級手続き」

- ・2018年度より学費の納入期限が3/24となっております。
- ・学費を納入された方へ順次「履修希望科目登録用紙」を送付します。（早めの履修登録で早めに教科書が届きます。3/1以降発送予定）
- ・2～4年次進級者へはレポート提出台紙20冊を、別途送付します。
- ・2016年度より「宅配便宛名用紙」「レポート用紙送付申込書」送付は無くなりました。

② 「履修希望科目登録用紙」送付時の同封書類

※下表の日程で諸手続を行うと、3/14以降開講のスクーリングを新年度の履修登録科目として受講が可能です。

受講可能スクーリング	学費納入期限	履修登録・スクーリング 申込期限（必着）
2/26申込締切の春期スクーリングⅠ	2/13	2/26
3/15申込締切の社福演習Bほか	2/28	3/15
『With』142号で案内の春期スクーリングⅡ	3/12	3/25

2 復学希望者

● 「復学願」提出期限＝1/31（遅くとも3/15）必着

現在休学中で2020年度の復学を希望する方は、「復学願」^{※1)}をご提出ください。「復学願」受理後、2020年度の学費納入依頼書をお送りいたします（学費納入期限3/24）。

※1) 本冊子巻末 or 『学習の手引き』巻末の「(退・復)学願」を使用し
（「復」に○をつけて）ご提出ください。

3 休学希望者

● 「休学許可願」提出期限＝3/15必着

2020年度の休学を希望される方は、「休学許可願」^{※2)}を3/15までに提出してください。「休学許可願」の受理後、休学費納入依頼書をお送りいたします（納入期限3/24）。休学費納入後、休学が許可されます。

※2) 本冊子巻末 or 『学習の手引き』巻末の「休学許可願」を使用し、
ご提出ください。

- ・詳しくは『学習の手引き』6章Ⅱ（2012-2016版は4章Ⅱ）をご確認ください。

- ・2018年度より休学費の納入期限が3/24となっております。

※納入期限までの納入が困難となるご事情が生じた場合は、納入予定日を明記した「休学費延納願」（様式任意、メール・FAX可）を提出のうえ、遅くとも6/24までの期限内で納入してください。

4月生 休学申請期間	休学期間	復学or休学継続申請期間
1月初旬～3/15 (休学費納入期限3/24)	2020年4/1～ 2021年3/31	2021年1月初旬～1/31 (遅くとも3/15)

注1) 休学は1年単位です（復学は、手続き後2021年4/1から）。

注2) 休学期間中はレポート提出、科目修了試験受験、スクーリング受講はできません（図書館：利用可。『With』：送付されます）。

4 在籍期間満了予定者へのお知らせ

1年後の2021年3月末で在籍期間が満了（1年次入学者＝10年 2年次編入学者＝9年 3年次編入学者＝8年）となる4月生の方は下記のとおりです。

- ①学籍番号11で始まる正科生で休学したことのない方
- ②学籍番号10で始まる正科生で休学を1回（1年分）した方
- ③学籍番号09で始まる正科生で休学を2回（2年分）した方
- ④学籍番号08で始まる正科生で休学を3回（3年分）した方
- ⑤学籍番号07で始まる正科生で休学を4回（4年分）した方

卒業やめざす目的をぜひ成就していただければ、と心より願っておりますが、学習計画し、下記の点にご注意ください。

- (1) 在学期間（1年次入学者＝10年 2年次編入学者＝9年 3年次編

- 入学者＝8年）満了後の休学はできません。そのため⑤に該当する方は休学ができませんので、来年3月末で在籍期間が満了になります。
- (2) 在籍期間が満了になっても、再入学は可能です。再入学した場合、これまでに修得した単位は、再入学年度の適用カリキュラムに対応して単位認定されます。

5 転学科希望者

『With』140号 p. 43記載のとおり、転学科を希望する方の応募書類の受付は1/20で終了しました。

2 4月に編・再入学を希望する場合

- ①正科生1年次・2年次・3年次に(編)入学
- ②科目等履修生に再入学

4/1付で上記①or②を希望する場合は、下記を行ってください。

- ・4/10までに出願。(各自『学生募集要項2020』をお取り寄せてください。)
- ・卒業以外の正科生は「退学願」、科目等履修生は「学生証返納・修了届」を3/31までに提出。

注1) 『学習の手引き』6章Ⅲ(2012-2016版は4章Ⅲ)および『学生募集要項2020』をよくご確認ください。

注2) 再入学時点での学費やカリキュラムが適用されるため、学費は現在よりも高くなり、カリキュラムも変更になる場合があります。

注3) 現在の学籍で3月に科目修了試験受験・スクーリング受講・レポート提出をする場合は、それらの結果が出た後4/10までに再入学手続

き（出願）を行ってください。

【学習上の空白期間のご注意】

4月以降の学習開始が新学籍での履修登録完了後となるなど、手続きには時間がかかるため、学習上の空白期間（レポート提出、スクーリング受講、科目修了試験受験ができない期間）が発生します。

3 4月入学の科目等履修生へ

※『学習の手引き』8章Ⅱ（2012-2016版は4章Ⅳ）をご確認ください。

1 来年度継続を希望される科目等履修生

【学籍番号が12・13・15・16・18・19で始まる4月入学の科目等履修生の方】

大学より、2月上旬に「継続手続き書類」が届きましたら、よくご確認のうえ下記手続きを行ってください。

- ・継続手続き書類（履修希望科目登録用紙等）の返送＝4/10まで
- ・授業料（1単位あたり6,000円）の納入＝4/20まで

※今回の継続にあたって在籍更新料30,000円は不要です。

【学籍番号が03・05・09・10・11・14・17で始まる4月入学の科目等履修生の方】

大学より、2月上旬に「在籍更新手続き書類」が届きましたら、よくご確認のうえ下記手続きを行ってください。

- ・在籍更新手続き書類（履修希望科目登録用紙等）の返送＝4/10まで
- ・授業料（1単位あたり6,000円）、在籍更新料（30,000円）の納入＝4/20まで

※2020年3月末で一旦現在の学籍が修了扱いとなります。2020年4月以降も継続して学習する場合は在籍更新手続きおよび在籍更新料が必要となります（在籍更新料は3年経過ごとに必要）。

※学籍番号は変更になりません。

※2020年度入学者のカリキュラムが適用されます。

2 来年度の継続を希望しない科目等履修生

「科目等履修生 学生証返納届」（『学習の手引き』巻末様式19〔幼保特例講座受講者のみ希望によって様式15〕）に学生証を貼付のうえ送付してください。

レポートは、2月末の提出期限にかかわらず早めの提出をお勧めします。

3 現在在籍中のすべての4月生科目等履修生

- ・継続手続きを行わない場合の在籍期限＝3／31まで
- ・今年度の論述式レポート提出期限＝2／29まで（期限間際に提出したレポートの評価が「再提出」となった場合、再提出の機会がなくなりますのでご注意ください）
- ・今年度の客観式レポート提出期限＝2／29（Web解答期限＝2／29）
- ・科目修了試験受験・スクーリング受講期限＝3／10まで

※科目等履修生に休学制度はありません。新年度の履修登録を4／10までに行わない方は修了となり学籍を失います。

スクーリング・アンケートより(2)

アンケートより、スクーリング講義の感想を抜粋しました。

●社会保障論 VTR 阿部 裕二

- ・はじめてのVTRスクーリングでした。実際に先生がいらっしゃらないため質問はできませんが、PCを使った自宅学習ではガラガラとなりがちだったのですが、通常のスクーリングのように集中して学ぶことができました。
- ・授業の展開がスムーズでした。知識だけではなくことも考えさせようとしてくれました。先生の熱意が感じられました。

●社会保障論 阿部 裕二

- ・一つひとつの制度を自分の立場に置き換えて考え、理解してくださいというアドバイスが、社会保障を身近にする勉強の仕方だと痛感し納得しました。
- ・学習したことを関連付けながら生活をしていきたいと思いました。

●公的扶助論 阿部 裕二

- ・講義資料が最新情報もまとめられていて、とてもわかりやすいです（国試対策にも活用させていただきます）。
- ・事例や最近のニュースの事などを通し、生活保護の現状と課題が理解できた。

●福祉法学 菅原 好秀

- ・難しい内容でしたが、先生の経験をもとにとってもわかりやすいスクーリングでした。
- ・成年後見制度については、現在の課題について考えさせられる部分でした。

●福祉社会学 赤塚 俊治

- ・事実を知って真実がみえてくるという先生の言葉が印象的でした。
- ・自分の人生観まで変わるような素晴らしい講義で、福祉社会学がとても大好きな科目になりました。
- ・オンデマンドだとよかったのにと感じていましたが、学校に来てさまざまな人と話すことができ良い刺激をもらいました。

●福祉行財政と福祉計画（～2018福祉計画） 佐藤 英仁

- ・教科書を読んでもわからなかった内容が、スクーリングでの先生のわかりやすい説明で、理解できたことがいくつもありました。
- ・国や地方の行財政は、生活するうえでとても大事なことなので、今後はより関心をもって新聞記事やニュースを見るようにしたい。